

—肝臓がよろこぶ注目の成分— 肝臓の線維化と闘う驚きの作用

肝炎や肝硬変によって肝臓は「線維化」を起こし、機能が低下

ウイルス、アルコール、脂肪肝(糖尿病は脂肪肝を進行させる)などが原因で肝臓には傷が出来てしまいます。健康な時は線維(コラーゲン)というたん白質が作られて、傷を治してくれます。

しかし、肝臓が弱っている時には線維が増え過ぎて調節が効かなくなり、やがて硬くなった結果、気付かないうちに肝炎から肝硬変に進行していることが少なくありません。肝炎、肝硬変は肝不全、肝がんに進行する危険性が高いこともわかっています。

肝臓の線維化を抑えるミネラル「亜鉛・セレン」

肝炎や肝硬変になると亜鉛が減り、酵素の働きが弱くなるため、線維化が進んでしまいます。河野透博士(元旭川医科大学准教授)は、肝硬変で線維化された肝臓に亜鉛を使用することで、線維化の進行が抑えられることを発表しました。

肝炎や肝硬変では亜鉛に加えてセレンも減り、肝臓の炎症や線維化が進むことが知られています。また、亜鉛・セレン・紅景天(こうけいてん; 欧米では薬として広く使用される高山植物)には線維化を抑える作用があることが報告されていることから、「亜鉛と他のミネラル成分等と一緒に使用することで、より強い抑制作用があるのではないか」という予測の元で研究を重ね、「線維化を抑制することと、強力な抗酸化作用により炎症を抑えることが肝硬変への進行を抑える」ということを明らかにしました。肝臓の炎症を抑え、線維化の進行を食い止めることが、肝がん進行の予防になることは国内外の多くの研究で証明されています。



熱量 7.1kcal
タンパク質 0.10g
脂質 0.03g
炭水化物 1.60g
ナトリウム 0.4mg
亜鉛 15mg

120粒/約1ヶ月分
9,050円(税込)

アルフラットによる 肝硬変の線維化抑制



旭川医科大学、北海道大学、
メディコ・コンスル共同研究
2013年3月 日本農芸化学会大会

Can Stock Photoより

「亜鉛・セレン・紅景天」は長年に渡り世界中で使用され、安全性が高い上に、肝臓の機能に有用であることがわかったのです。亜鉛、セレン、紅景天を主成分として配合した唯一の製品「アルフラット」の作用は、旭川医科大学、北海道大学、メディコ・コンスルの共同研究で発見されました。

ミネラル×紅景天(ハーブ成分)の絶妙のバランス
糖とミネラル(亜鉛・セレン・クロム)の関係に注目

医薬品の発想から開発した自信作!

URL <http://dai-ichi1.xsrv.jp> TEL/FAX 072-755-0692 MAIL info@dai-ichi1.xsrv.jp

開発者と連絡を密にし、お客様の状態に合わせたアドバイスをさせていただきます。お悩み等お気軽にご相談ください。販売代理店 第一交易株式会社